



## 2021年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月2日

上場取引所 東

上場会社名 長谷川香料株式会社  
 コード番号 4958 URL <https://www.t-hasegawa.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼社長執行役員 (氏名) 海野 隆雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼専務執行役員 (氏名) 中村 稔 TEL 03-3241-1151  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月10日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年9月期第3四半期の連結業績（2020年10月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第3四半期	41,123	9.2	5,287	21.9	5,708	21.5	5,107	20.5
2020年9月期第3四半期	37,648	△0.2	4,339	12.6	4,696	12.5	4,238	39.3

(注) 包括利益 2021年9月期第3四半期 7,376百万円 (120.8%) 2020年9月期第3四半期 3,341百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第3四半期	123.36	122.90
2020年9月期第3四半期	102.26	101.88

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第3四半期	118,605	96,974	81.6
2020年9月期	113,445	92,218	81.1

(参考) 自己資本 2021年9月期第3四半期 96,739百万円 2020年9月期 91,990百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	-	18.00	-	22.00	40.00
2021年9月期	-	22.00	-	-	-
2021年9月期(予想)	-	-	-	28.00	50.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2021年9月期の連結業績予想（2020年10月1日～2021年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,700	9.0	6,070	13.3	6,560	11.9	5,950	16.9	143.95

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年9月期3Q	42,708,154株	2020年9月期	42,708,154株
② 期末自己株式数	2021年9月期3Q	1,608,149株	2020年9月期	1,233,044株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年9月期3Q	41,405,599株	2020年9月期3Q	41,453,310株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(会計方針の変更) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、企業収益や個人消費に弱さが見られるなど、厳しい状況にありました。また、感染の動向が国内外の経済活動に与える影響が懸念され、依然として先行きは不透明な状況で推移いたしました。

香料業界は、国内市場の成熟化、同業者間での競争激化、品質保証に関する要求増加など依然として厳しい状況にありました。

このような環境の中で、当社グループは製品の品質管理と安全性の確保を第一に、研究・技術開発力の一層の向上に努め、当社独自の高品質・高付加価値製品の開発に注力してまいりました。

また、2020年12月に新たに連結子会社となった米国のMISSION FLAVORS & FRAGRANCES, INC. (以下、MISSION社)の業績が当社グループの連結経営成績に寄与いたしました(前年同期は実績なし)。

当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高は41,123百万円(前年同期比9.2%増)と増収となりました。なお、当社単体の売上高は前年同期並み、主要な海外連結子会社の売上高は、中国子会社が前年同期比27.0%の増収(現地通貨ベースでは同19.5%の増収)、米国子会社(MISSION社を含む)が前年同期比42.3%の増収(現地通貨ベースでは同44.7%の増収)、マレーシア子会社が前年同期比13.7%の増収(現地通貨ベースでは同12.4%の増収)となりました。

部門別に見ますと、食品部門は、MISSION社の売上寄与、並びに中国子会社の売上増加を主因に前年同期比9.6%増加し、35,269百万円となりました。

フレグランス部門は、当社単体の売上が増加したことを主因に前年同期比7.0%増加し、5,854百万円となりました。

利益につきましては、営業利益は、MISSION社の株式取得関連費用、並びに同社ののれん等の償却額の計上等に伴い、販売費及び一般管理費が増加したものの、売上増による売上総利益の増加を主因に前年同期に比べ948百万円(21.9%)増加し、5,287百万円となりました。経常利益は、前年同期に比べ1,011百万円(21.5%)増加し、5,708百万円となりました。この結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ868百万円(20.5%)増加し、5,107百万円となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。なお、セグメントごとの経営成績については、セグメント間の内部売上高等を含めて記載しております。

#### (日本)

売上高は27,844百万円(前年同期並み)、セグメント利益は3,122百万円(前年同期比0.8%減)となりました。

#### (アジア)

売上高は7,356百万円(前年同期比23.9%増)、セグメント利益は1,653百万円(前年同期比120.5%増)となりました。

#### (米国)

売上高は6,581百万円(前年同期比40.8%増)、セグメント利益は482百万円(前年同期比17.2%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (流動資産)

前連結会計年度末に比べ、受取手形及び売掛金が1,760百万円、商品及び製品が449百万円、それぞれ増加した一方で、有価証券が9,000百万円、原材料及び貯蔵品が386百万円、それぞれ減少しました。これらを主因として、流動資産は前連結会計年度末に比べ7,295百万円減少し、51,718百万円となりました。

## (固定資産)

前連結会計年度末に比べ、のれんが5,586百万円、無形固定資産その他に含まれる顧客関連資産が7,312百万円それぞれ増加したことを主因に、固定資産は前連結会計年度末に比べ12,455百万円増加し、66,886百万円となりました。

## (流動負債)

前連結会計年度末に比べ、支払手形及び買掛金が424百万円、未払法人税等が248百万円、それぞれ増加した一方で、賞与引当金が863百万円減少しました。これらを主因として、流動負債は前連結会計年度末に比べ115百万円減少し、10,146百万円となりました。

## (固定負債)

前連結会計年度末に比べ、退職給付に係る負債が242百万円、固定負債その他に含まれる長期リース債務が201百万円、それぞれ増加したことを主因に、固定負債は前連結会計年度末に比べ519百万円増加し、11,484百万円となりました。

## (純資産の部)

前連結会計年度末に比べ、利益剰余金が3,282百万円増加したことを主因に、純資産合計は前連結会計年度末に比べ4,755百万円増加し、96,974百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年5月7日に公表いたしました連結業績予想につきまして、修正を行っております。具体的な内容につきましては、本日(2021年8月2日)公表いたしました「通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	16,584	16,264
受取手形及び売掛金	15,471	17,232
有価証券	12,000	2,999
商品及び製品	7,161	7,611
仕掛品	170	114
原材料及び貯蔵品	6,901	6,515
その他	737	996
貸倒引当金	△13	△15
流動資産合計	59,013	51,718
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,915	16,060
その他(純額)	13,429	13,973
有形固定資産合計	29,345	30,034
無形固定資産		
のれん	572	6,159
その他	3,266	10,648
無形固定資産合計	3,839	16,807
投資その他の資産		
投資有価証券	19,838	19,016
退職給付に係る資産	17	18
その他	1,443	1,069
貸倒引当金	△51	△59
投資その他の資産合計	21,246	20,044
固定資産合計	54,431	66,886
資産合計	113,445	118,605
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,743	5,168
未払法人税等	630	878
賞与引当金	1,431	568
役員賞与引当金	74	—
その他	3,381	3,530
流動負債合計	10,261	10,146
固定負債		
繰延税金負債	2,992	3,026
退職給付に係る負債	7,121	7,363
資産除去債務	69	63
長期末払金	648	634
その他	131	396
固定負債合計	10,965	11,484
負債合計	21,226	21,630

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,364	5,364
資本剰余金	7,298	7,305
利益剰余金	71,169	74,452
自己株式	△1,820	△2,629
株主資本合計	82,012	84,492
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,551	11,076
為替換算調整勘定	△1,316	1,388
退職給付に係る調整累計額	△256	△217
その他の包括利益累計額合計	9,978	12,246
新株予約権	228	234
純資産合計	92,218	96,974
負債純資産合計	113,445	118,605

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)
売上高	37,648	41,123
売上原価	22,999	24,272
売上総利益	14,649	16,851
販売費及び一般管理費	10,310	11,563
営業利益	4,339	5,287
営業外収益		
受取利息	72	82
受取配当金	197	173
為替差益	6	117
その他	95	90
営業外収益合計	371	464
営業外費用		
支払利息	1	5
その他	12	38
営業外費用合計	13	43
経常利益	4,696	5,708
特別利益		
固定資産売却益	320	—
投資有価証券売却益	867	1,480
特別利益合計	1,187	1,480
特別損失		
固定資産廃棄損	34	21
特別損失合計	34	21
税金等調整前四半期純利益	5,849	7,167
法人税等	1,610	2,059
四半期純利益	4,238	5,107
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,238	5,107



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	4,238	5,107
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△932	△475
為替換算調整勘定	△3	2,705
退職給付に係る調整額	38	38
その他の包括利益合計	△897	2,268
四半期包括利益	3,341	7,376
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,341	7,376
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2021年5月7日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づく自己株式の取得及びその具体的な取得方法として東京証券取引所における自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)による買付けを行うことを決議し、2021年5月10日に自己株式400,000株を取得いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が845百万円増加するなどしたため、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が2,629百万円となっております。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であるT.HASEGAWA U.S.A., INC.が、MISSION FLAVORS & FRAGRANCES, INC. (所在地:米国 カリフォルニア州)の全株式を取得したため、連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルスの感染拡大に伴う会計上の見積りについて)

新型コロナウイルス感染症の今後の収束時期を正確に予測することは困難な状況であります。当社グループは、引き続き当連結会計年度中は新型コロナウイルス感染症の影響が継続すると仮定しております。

固定資産の減損及び繰延税金資産の回収可能性については、上記を考慮して見積り及び判断を行っておりますが、現時点において当連結会計年度における見積りに大きな影響を与えるものではないと判断しております。

## (セグメント情報)

## I 前第3四半期連結累計期間(自2019年10月1日至2020年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1.	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2.
	日本	アジア	米国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	27,279	5,795	4,573	37,648	—	37,648
セグメント間の内部売上高 又は振替高	563	140	100	804	△804	—
計	27,843	5,936	4,674	38,453	△804	37,648
セグメント利益	3,147	749	411	4,309	30	4,339

(注) 1. セグメント利益の調整額30百万円は、セグメント間取引に係る内部損益取引の調整額41百万円、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額△7百万円、その他△3百万円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自2020年10月1日至2021年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1.	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2.
	日本	アジア	米国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	27,361	7,250	6,511	41,123	—	41,123
セグメント間の内部売上高 又は振替高	482	105	70	659	△659	—
計	27,844	7,356	6,581	41,782	△659	41,123
セグメント利益	3,122	1,653	482	5,257	29	5,287

(注) 1. セグメント利益の調整額29百万円は、セグメント間取引に係る内部損益取引の調整額41百万円、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額△3百万円、その他△8百万円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。